

帯広市公立保育所の再編について

1 概要

令和2年度に厚生委員会に報告した「帯広市公立保育所再編の基本方向」と「帯広市公立保育所の再編について」に基づき、取り組みを進めてきたが、報告当初から状況が変化したため、今後の入所児童数の見通しを改めて精査し、再編内容を再検討する。これに伴い、予定していた帯広保育所の公募を今年度は実施しない。

<当初の再編内容>

| 保育所名 | 定員 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|----------------|-------------|-------|-------|-------|--------------|-------|
| 日赤東 (東10南8) | 90人 | 公募・選定 | 引継ぎ | 民間移管 | | |
| 帯広 (東3南11) | 90人→ 40人 | | 公募・選定 | 引継ぎ | 定員縮小 民間移管 | |
| 松葉 (西23南1) | 90人→ 40人 | | | 定員縮小 | | |
| 依田 (依田町) | 90人→ 40人 | | | 定員縮小 | | |
| 青葉 (西3南25) | 90人→ 40人 | | | 公募・選定 | 定員縮小 引継ぎ | 民間移管 |

2 検討の背景と視点

(1) 今後の入所児童数の見通しの再精査

令和元年度策定の「子ども・子育て支援事業計画」における令和2年度から令和4年度の3～5歳児の保育所入所児童数が、令和元年10月実施の幼児教育・保育の無償化などによって計画値より増加したことから、再編内容の再検討が必要である。

<検討の視点> 中長期的な入所児童推計を精査し、必要な見直しを行う。

(単位：人)

| | | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|------|-----|----|--------------|--------------|--------------|-------|-------|
| 0-2歳 | 入所 | 計画 | 1,381 | 1,344 | 1,380 | 1,386 | 1,392 |
| | 児童数 | 実績 | 1,274 | 1,306 | ※ 1,176 | | |
| | 定員 | 計画 | 1,320 | 1,320 | 1,338 | 1,350 | 1,365 |
| 3-5歳 | 入所 | 計画 | 1,935 | 1,882 | 1,794 | 1,729 | 1,661 |
| | 児童数 | 実績 | <u>1,999</u> | <u>1,950</u> | <u>1,955</u> | | |
| | 定員 | 計画 | 1,960 | 1,960 | 1,954 | 1,874 | 1,779 |
| 合計 | 入所 | 計画 | 3,316 | 3,226 | 3,174 | 3,115 | 3,053 |
| | 児童数 | 実績 | 3,273 | 3,256 | 3,131 | | |
| | 定員 | 計画 | 3,280 | 3,280 | 3,292 | 3,224 | 3,144 |

各年度4月1日時点の数値。ただし、0歳児は3月末時点の数値。※0歳児は4月1日時点の数値

(2) 転園を伴う0・1・2歳児に特化した定員縮小等への懸念

保護者や施設運営法人などから、3歳時に転園する際の負担感やスムーズな転園先の確保、安定的な施設運営について、一部、懸念の声がある。

<検討の視点> 子どもや保護者の負担や影響に配慮した定員縮小のあり方と、安定的な運営に資する民間移管の手法を検討する。

3 スケジュール

令和4年8月22日 厚生委員会へ「帯広市公立保育所の再編について」を報告

令和5年2月 厚生委員会へ再編の再検討結果を報告